

2021/10/29-2

(オマケの英語教室 the name of snacks "happy tern") 書庫番



在る老舗お菓子メーカーの商品に「ハッピーターン」というのがあります。  
塩味とザラメ砂糖味の混ざったなかなかおいしい洋風おせんべいです。  
書き物をする合間につまむスナック菓子として昨日買ってきました。  
いつもは塩味だけの「サラダせんべい」なのですが、たまに甘めの「ハッピーターン」が食べたいのです。  
ところが昨日、ふとある事に気づきました。  
それはハッピーターンの個包フィルムが上下圧着のサンドイッチタイプではなく、昔風に言うとおひねりタイプだったのです。  
サンドイッチタイプは個包フィルムを引き裂いて中身を出すのですが、おひねりタイプは上下又は持ち方によっては左右を掴んでクルッと回転させ、開いたところで中身を取り出すのです。  
何を言いたいのかということフィルムを破かずに取り出すようになっているのです。  
「こりゃ又コストが掛かっているな」  
瞬間的にそう思いました。  
「包装マシンは特別仕様だろうな」  
何故そんなことを思ったかということ、商品は違いますが自分は以前、製造現場に携わったことがあったからです。  
「しかしまた何でこんなことをやっているんだろう？」  
そこで考えて思いついたのが  
「名前がハッピーターンだからか!!」  
ハッピーと付けておいてビリッと破くんじゃ何か全然ハッピーじゃないってことかも。  
此処はやっぱり優しくゆっくりとおひねりするのがハッピーを感じさせる、天下のご正道

ってことなのかな」

こうなると

「じゃあ、何で商品名に「ハッピーターン」と付けたんだろう？」

が次の疑問になりました。

「しあわせが戻ってくる？ならば Happy(happiness)returns だろし、

Happy(happiness)turns じゃ来るはずのしあわせがどちらか方向に折れて（曲がって）しまいそうだし。

さてなんだろう？」

それで又々思いついたのが

「そういえば ATM ボックスの引き下ろしで順番待ちをしていたとき、ぼんやりしていたら後ろの外国人さんから

It`s your turn. Please go ahead (or forward)

(あなたの番よ。どうぞお先に)

と言われたことがあったな。とすればこれは、

It`s your turn of the happiness coming (or it`s the tern of your happiness coming)

(今度は、あなたの(に)しあわせが来る番よ)

と言う意味なんじゃなかろうか？それを短く Happy turn (ハッピーターン) と」

是また正解を知りたいければネットで調べるなり当のお菓子メーカーに直接問い合わせれば直ぐに分かることなんでしょうが、それではつまらないのでハッピーターンをポリポリやりながらちょっと楽しんでみました。